

一般質問



危機管理、消防団、 移動手段について



無会派 ● 藤川 みゆき 議員

危機管理について

問 菩提寺や下田など救急車の到着に時間を要する地域は距離的に近い竜王町(管轄外)からの出勤を検討してはどうでしょうか。

答 管轄外との連携は甲賀消防本部と協議をしていきます。

問 市内にはドクターヘリのランデブーポイントが3ヶ所しかなく、特に端の地域は空路での救急搬送も増やす必要があるのではないのでしょうか。

答 追加候補地の検討は必要なので、消防本部と協議していきます。加えて済生会滋賀病院のドクターカーも有効との見解でした。

問 現役消防団の負担軽減に機能別消防団の導入、車両台数の見直しを検討してはどうでしょうか。

答 県内外の先行事例

も参考に幹部会等にお諮りしながら検討していきます。また、持続可能な消防団のあり方の抜本的な見直しが必要と認識しています。

移動手段について

問 3つの駅を拠点にする考えについて

答 駅周辺の利用区分を精査し、必要な都市計画の改定をします。

問 JRとコミュニティバスの乗り継ぎがうまくいっていないが、改善策と改善時期は。

答 JRの時刻表との調整が必要なので、来年4月から改善します。

問 各地で始まっている民間移送事業へのサポートが必要では。

答 ヒアリング等を実施し、支援策の必要性を含め、検討します。



地域交通の充実、高齢者支援、 学校給食充実



無会派 ● 松井 けい子 議員

問 事業者連携の交通手段の進捗状況は。

答 今後、湖南工業団地協会加盟の7社によるプロジェクトチームを対象とした交通デ

ータ活用やノウハウ等の勉強会やワークショップ等を実施予定、新しい交通事業者の人材育成に取り組んでいます。

問 現在ゆらら無料バスは甲西駅の往復。甲西駅以外の運行ニーズについての協議は。

答 現在、指定管理者は、甲西駅以外の運行を検討中。年度内に実証実験ができるように取り組んでおられます。

問 夏休みの子ども無料バスの実績、成果は。

答 8月中で延べ1159人の利用者、前年度比1.5倍。こどもたちの気づきや行動変容が見られ、効果の高い事業、次年度以降の継続実施を検討しています。

問 「在宅寝たきり老人等介護激励金支給事業」について、若年性認知症の家族も対象者として拡大すべきでは。

答 若年性認知症が、介護サービスが利用できます。事業対象等

の拡大は、実態把握や現行制度との整合性も踏まえ検討します。

問 加齢性難聴者の補聴器購入助成の創設は。

答 県内、導入市町が増加。補助の状況や効果を調査し今後検討。

問 来年4月から国の小学校給食無償化の実施。全額国費でない場合、県と市で分け、完全無償化にする考えは。

答 正式な制度設計の決定通知がない状況。おいしく安全・安心な給食を持続的に提供することを最優先に対応。

問 地域循環型オーガニック給食の考えは。

答 現行では、難しい。